

THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

In re the Application of : Mitsuru SENDOUDA

Filed : Concurrently herewith

For : CAR RENTAL SYSTEM

Serial No. : Concurrently herewith

June 8, 2001

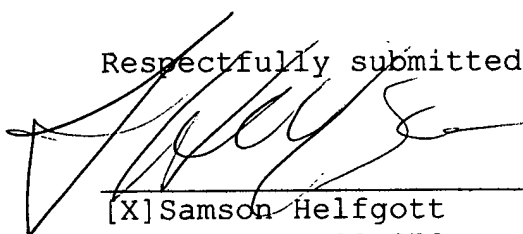
Assistant Commissioner of Patents
Washington, D.C. 20231

SUBMISSION OF PRIORITY DOCUMENT

S I R:

Attached herewith is Japanese Patent Application No.
2000-186001 of June 21, 2000 whose priority has been claimed in
the present application.

Respectfully submitted



☒ Samson Helfgott
Reg. No. 23,072
☐ Aaron B. Karas
Reg. No. 18,923

HELFGOTT & KARAS, P.C.
60th FLOOR
EMPIRE STATE BUILDING
NEW YORK, NY 10118
DOCKET NO.:NECN 18.738
BHU:priority

Filed Via Express Mail
Rec. No.: EL639693335US
On: June 8, 2001
By: Brendy Lynn Belony
Any fee due as a result of this paper,
not covered by an enclosed check may be
charged on Deposit Acct. No. 08-1634.

#3/Prior
K. M. H. L.
11000 U.S. PRO
09/878052
06/08/01

日 本 国 特 許 庁

PATENT OFFICE
JAPANESE GOVERNMENT



別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出 願 年 月 日

Date of Application:

2000年 6月21日

出 願 番 号

Application Number:

特願2000-186001

出 願 人

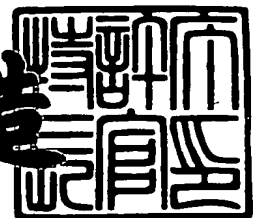
Applicant(s):

日本電気株式会社

2001年 2月 2日

特許庁長官
Commissioner,
Patent Office

及 川 耕 造



出証番号 出証特2001-3002660

【書類名】 特許願

【整理番号】 35306414

【提出日】 平成12年 6月21日

【あて先】 特許庁長官 近藤 隆彦 殿

【国際特許分類】 G06F 15/21

【発明の名称】 レンタカー貸出システム

【請求項の数】 4

【発明者】

 【住所又は居所】 東京都港区芝五丁目 7 番 1 号日本電気株式会社内

 【氏名】 仙洞田 充

【特許出願人】

 【識別番号】 000004237

 【氏名又は名称】 日本電気株式会社

【代理人】

 【識別番号】 100096231

 【弁理士】

 【氏名又は名称】 稲垣 清

 【電話番号】 03-5295-0851

【手数料の表示】

 【予納台帳番号】 029388

 【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

 【物件名】 明細書 1

 【物件名】 図面 1

 【物件名】 要約書 1

 【包括委任状番号】 9303567

【ブルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 レンタカー貸出システム

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 ネットワーク上のレンタカー情報からユーザーが貸出レンタカーの車種及び配車指定地点をネットワークを通して特定し、レンタカー業者が前記特定に基づいてユーザー希望の貸出レンタカーを配車指定地点まで配車することを特徴とするレンタカー貸出システム。

【請求項 2】 配車指定地点に加えて配車希望日時を特定する請求項 1 に記載のレンタカー貸出システム。

【請求項 3】 配車指定地点が、ユーザーの自宅、契約駐車場、集合住宅の駐車場、企業の駐車場及び有料駐車場のいずれかである請求項 1 又は 2 に記載のレンタカー貸出システム。

【請求項 4】 ネットワークが、インターネット、電話及びファックスの少なくとも 1 種類である請求項 1 から 3 までのいずれかに記載のレンタカー貸出システム。

【発明の詳細な説明】

【0 0 0 1】

【発明が属する技術分野】

本発明は、レンタカーの貸出しをネットワークを活用してより円滑に行うようにしたレンタカー貸出システムに関する。

【0 0 0 2】

【従来技術】

大都市周辺で自家用車を保有し維持管理するには駐車場の確保や駐車場代など非常にコストが高む。このような状況では車を使う時間に比較し維持管理に使う費用が非常に大きな負担となっている。そこで、車を使う時間が限定できる場合などは自家用車を持つよりも必要に応じてレンタカーを利用の方が費用負担は少なく済む。しかしながら、車をレンタルする場合、その手続きをするのが面倒だったり、レンタル店に出向かわなくてはならないという欠点があり、自家用車のような手軽さで車を使えないという不具合があった。特に雨天の場合には

レンタル店までの移動が煩わしく、レンタカー利用を阻害する大きな原因となっている。

一方予約可能なレンタカーの状況を把握したり、又所望のレンタカーが貸出可能である場合の予約のためにインターネットが利用され、手続きの簡略化が図られ、レンタカー利用促進の一助となっている。

【 0 0 0 3 】

【発明が解決しようとする課題】

このような従来の手続きを簡略化したレンタカー貸出システムでは、前述の通りユーザーがレンタカー業者の店舗まで出向くのが一般的であるが、よりユーザーのレンタカー使用に便宜を図るために、ユーザーがレンタカーを受け取ることが可能な場所をレンタカー業者が複数箇所設置し、その場所に貸出可能なレンタカーを配置して、ユーザーの希望する車種を希望する地点で受け取り、走行を開始するシステムが開発されている（特許第2890108号）。

このシステムでは受け取り可能な地点が増えるため、ユーザーにとっては比較的短時間で所望車種の貸出しを受けられるという利点はあるものの、依然としてユーザーがレンタカー業者が指定する地点に出向く必要があり、自家用車のような手頃さで利用できるまでにはなっていない。

本発明はこのような欠点を解消し、レンタルでありながら自家用車の手軽さでレンタカーを使用できるレンタカー貸出システムを提供することを目的とする。

【 0 0 0 4 】

【課題を解決するための手段】

本発明は、ネットワーク上のレンタカー情報からユーザーが貸出レンタカーの車種及び配車指定地点をネットワークを通して特定し、レンタカー業者が前記特定に基づいてユーザー希望の貸出レンタカーを配車指定地点まで配車することを特徴とするレンタカー貸出システムである。

【 0 0 0 5 】

以下に本発明を詳細に説明する。

本発明のレンタカー貸出システムでは、レンタルされたレンタカーをユーザーの自宅またはレンタカー業者が契約している駐車場等のユーザーが指定する地点

まで配送するサービスを加えることを特徴とする。

つまりまずユーザーがネットワークを使用してレンタカーの予約状況、つまり所望の日時に貸出し可能な車種を把握して、利用可能な範囲内で車種と貸出しの日数をネットワーク上で特定する。更に本発明ではこの際にユーザーが指定する配車地点をネットワーク上で特定し、必要に応じて配車時間も特定する。

【 0 0 0 6 】

レンタカー業者はこの特定された配車地点に指定車種のレンタカーを配車する。自家用車は通常自宅の駐車場や集合住宅の駐車場に駐車させておき、必要などにユーザーが使用するようになっているため、レンタカーが自宅や集合住宅の駐車場まで配車されると、ユーザーは恰も自身の自家用車が駐車場に当初から駐車しているような状況に置かれる。従って、徒歩や公共の乗物でレンタル業者の店舗まで出向く必要がなくなり、特に雨天の場合には傘をさして濡れた街路を長時間歩く必要がなくなるため、ユーザーにとって非常に好都合である。

ユーザーにとってこのような利点があることに加えて、レンタカー業者はレンタルすべきレンタカーを業者自身の支店や営業所等に配車する必要がなく、保管場所から直接指定された地点へ配車すれば良いため、業者からユーザーへレンタカーを手渡すためのスペースが不要になる。

【 0 0 0 7 】

従来はレンタカー店として営業を営むためには、来店するユーザーに対して見栄えのある外観を有する店舗が必要であったが、本発明のレンタカー貸出システムにより営業を行う際には、ユーザーがレンタカー業者の店舗や営業所に来店する必要がないため、接客スペースや接着に要する人件費の低減が期待できる。又場合によっては、店舗を設置せず、インターネットや電話のみでレンタカー業を営むことが可能になる。

本発明におけるネットワークを利用するレンタカーのレンタル手続きは基本的には従来のシステムに従えば良い。また、車のキーは暗証番号化されたキーを使い、ネットワークを使って利用される車への暗証番号設定とユーザへの利用時に必要となる暗証番号の連絡を行えば良い。そのほかに、貸し出しできる車種および、予約状況をネットワークを利用してユーザー及び業者グループに配信する。

【 0 0 0 8 】

ネットワークによるレンタカー貸出システムでは、レンタカーの空き状況をユーザーが容易に確認でき、つまり借りようとしている車種の情報をわざわざレンタカー業者の店舗に行かなくても確認でき、更にレンタカー業者にとってはユーザーが要求している車を常時駐車スペースを設けて保管しておく必要もなくなる。又グループで営業をしている場合では空いている車を利用状況に応じて他の支店に振り分ける事もでき、効率的な自動車の利用を図ることができる。更に車の管理を暗証番号化し、車の設定をネットワークでする事により業者側の車の管理が行いやすくなり、契約したレンタル時間が満了したときには暗証番号の設定を変更しユーザーの延長使用規制なども簡単に行え、更に車の鍵を一々ユーザに手渡す必要がないなどの効果が生ずる。

【 0 0 0 9 】

本発明のネットワークとは、インターネットの他に、ファックスや電話も含み、ファックスや電話でレンタカーの予約状況をユーザーに通知し、それに基づいてユーザーがレンタカーの車種及び貸出期間を決定し、更に配車地点を特定してレンタカー業者が該配車地点にレンタカーを配車する態様も含む。

なお本発明では、配車地点の特定は必須であるが、細かい配車時間に関しては特定しなくても良い。特に自宅に駐車スペースがある場合や、レンタカー業者が契約している駐車場のよう長時間駐車させても問題が生じない場合は細かい時間指定は不要であるが、自宅前の道路を指定する場合等、長時間駐車が好ましくない場合には、配車時間を細かく指定してレンタカー業者が正確な指定時間に合わせて配車することが望ましい。

【 0 0 1 0 】

【発明の実施の形態】

本発明のレンタカー貸出システムの具体的な実施形態を図1から図3を用いて説明する。図1は本発明のレンタカー貸出システムで使用可能なネットワークを例示する概念図、図2は集中管理装置の詳細を示す概念図、図3は本発明によるレンタカーの宅配システムを例示する概念図である。

レンタカー業者は、車のレンタル状況、各支店での保有車種情報、貸出可能な

レンタカーに関する情報、ユーザーとレンタカーの暗証番号等を管理する集中管理装置 1 1 を有している。この集中管理装置 1 1 は各支店の貸し出しシステム 1 2 と通信手段であるネットワークサーバ 1 3（ネットワークなど）を使って情報の交換を行う。該集中管理装置 1 1 は前記情報を予約情報をユーザー 1 4 に提供している。

【 0 0 1 1 】

図 2 に示すように、集中管理装置 1 1 は支店の保有車種情報 2 1、保有車に関する情報 2 2、支店のレンタル状況 2 3、ネットワークに載せるための情報 2 4、宅配する上で必要なユーザに関する情報 2 5、暗証番号の設定と管理 2 6 を集中管理している。この集中管理装置 1 1 は図 1 のネットワークサーバ 1 3 と接続することでネットワークを使って支店の管理システム 1 2 やユーザ 1 4 に利用されるレンタカー 1 5 に情報を配信する。

【 0 0 1 2 】

次にユーザーによるレンタカー貸出について説明する。

レンタルするレンタカーには予め、無線を装備しておくことが望ましく、これにより車へのキー登録・解除を自動的に行うことができる。又レンタカー業者は貸出したレンタカーを携帯電話などの位置特定機能を使って、随時モニターして使用中のレンタカーの位置を把握しておくことが望ましい。

ユーザーが使用するキーは事前登録しかつユーザーに配布しておき、配車するレンタカーの車種等に合わせてレンタカー業者側で変更又は修正し、ユーザー側ではキーの変更や他の設定操作が不要になるようにしておくことが望ましい。このキーは専用のカードキーの他、ICカード、クレジットカード、暗証番号、指紋等個人を識別できるものを使用できる。

【 0 0 1 3 】

ユーザー 1 4 はネットワークに接続する端末からレンタカー業者のネットワークサーバ 1 3 にアクセスすることでレンタルしたい車の情報を得る。そしてユーザーは貸出しを希望する車種と配車を希望する地点を特定して端末から入力する。業者は配車するレンタカーの利用暗証番号設定を行い、ネットワークを使って利用時に必要な暗証番号をレンタカー 1 5 及びユーザー 1 4 へ配信する。さらに

業者側ではユーザー 14 が必要とする情報を集中管理装置 11 によりネットワークサーバ 13 に送る。ネットワークサーバ 13 は各支店の貸し出しシステム 12 と接続されており各支店でのレンタル状況 23 及び保有車情報 21 を随時管理する。

【0014】

図 3 に 2 名のユーザーから別個の車種及び別個の配車地点を指定された場合の配車システムの概念図を示す。

図示の通り、レンタカー業者 31 は前もって集合住宅の駐車場、企業あるいはコミュニティの駐車場等の一部を配車指定地点として借入れ、又はユーザーが自身の自宅の駐車スペースや自宅前の道路を配車指定地点として指定しておく。又配車指定地点は、有料の駐車場でも良い。

ユーザー A 及びユーザー B はネットワーク 32 上の情報を検討して、ネットワーク上で、それぞれ所望のレンタカーの車種を指定レンタカー A 及び指定レンタカー B として指定し、更に各指定レンタカー A 及び B の配車を希望する地点をそれぞれ配車指定地点 A 及び配車指定地点 B として特定してネットワーク 32 を通してレンタカー業者 31 に配車依頼を行う。

【0015】

依頼を受けたレンタカー業者 31 はそれぞれの依頼に対し、暗証番号を付与し、ネットワーク 32 を介して指定レンタカー A 及び B に前記暗証番号を転送し、かつ必要に応じてユーザー A 及び B にも該暗証番号を転送する。

次いでレンタカー業者は指定された配車指定地点 A 及び B に対応する指定レンタカー A 及び B を配車して、ユーザーが暗証番号を使用してロックを解除するだけで各指定レンタカー A 及び B を走行させられるようにしておく（各ユーザーに予め配布したキーに合わせて指定レンタカーの暗証番号を設定しておく、各ユーザーはキーをそのまま使用するだけで指定レンタカーの使用を開始できる）。この配車の際にレンタカー業者 31 は各ユーザーに最も都合の良い支店を選び出し、ユーザー情報を支店に送る。また、必要な指定レンタカーが近くの支店に無い場合は、他の支店から配車を指示する。

配車が終了したレンタカー業者は、必要に応じて各ユーザー A 及び B に配車が

終了したことを連絡した後、各ユーザーとの接客を行うことなく、営業所や店舗に戻れば良い。

【 0 0 1 6 】

前記ネットワーク 3 2 を介して配車依頼を行ったユーザー A 及び B はそれぞれの配車指定地点 A 及び B にレンタカー業者からそれぞれの指定レンタカー A 及び B が届けられているため、それぞれの配車指定地点 A 及び B で各レンタカーを受け取り、暗証番号を使用してロックを解除しレンタカーの走行を開始できる。なお配車指定地点が有料駐車場の場合には、ユーザーが駐車料金を支払って駐車場から退出する。

またユーザー A 及び B が車を返却するときは配車指定地点 A 及び B に戻して業者 3 1 が引き取るようにしておくことが望ましいが、車の返却は貸出地点である前記配車指定地点 A 及び B と異なっても良く、ユーザーは前もって又は使用後にインターネットや電話等によりレンタル終了の意思及び返却地点をレンタカー業者に連絡すれば良い。

【 0 0 1 7 】

ユーザーの使用終了連絡が入ると、レンタカー業者はキー登録を前記無線を通して自動で解除して、以降の走行を不能にすることができる。又同様にしてレンタカー使用中のユーザーからレンタカー盗難等の連絡が入った場合には、該当車に盗難車である旨を表示させ、同時に車の位置を無線などで発信する。かつ該盗難車が停止した場合には、エンジンを停止させ、再スタートできなくすることもできる。

又終了連絡完了後は、自動的に走行距離、使用期間及び返却場所等ユーザーの利用したサービスに応じて自動的に料金を計算し、請求書の発行を行うようにしても良い。

【 0 0 1 8 】

【発明の効果】

本発明は、ネットワーク上のレンタカー情報からユーザーが貸出レンタカーの車種及び配車指定地点をネットワークを通して特定し、レンタカー業者が前記特定に基づいてユーザー希望の貸出レンタカーを配車指定地点まで配車することを

特徴とするレンタカー貸出システムである。

本システムによると、ユーザーがネットワーク上の情報に基づいてレンタカーの車種と該レンタカーの配車地点を指定し、該指定に基づいて、レンタカー業者が指定地点に配車するため、ユーザーがレンタカー業者の店舗まで出向く必要がなくなり、特に雨天の場合にはユーザーにとって非常に好都合である。つまり使用したい車がユーザー自身に都合の良い場所に存在するため、レンタカー業者の店舗又は業者の指定する地点まで出向くことなく、恰も自家用車のようにレンタカーを使用できる。

【0019】

そしてレンタカー業者にとっても、自身の店舗やその周辺にレンタカーの保管スペースを設置する必要がなくなるだけでなく、レンタカー業者の店舗でユーザーと接客する必要がないため、接客スペースや接客に要する人件費が低減でき、無店舗営業さえ可能になる。

又前記配車地点の特定に際しては、配車地点が自宅の駐車可能スペースや業者自身が契約した駐車場等の場合は比較的長時間レンタカーを駐車させておいても問題ないため、時間単位程度の大まかな時間特定で構わないが、配車地点が自宅の前の道路上のような長時間駐車が好ましくない場合には、ユーザーが分単位で配車時間を特定するようにしても良い。

【0020】

配車地点は自宅の駐車場が最も望ましいが、レンタカーのユーザーの多くは自宅に駐車スペースを有しないため、自宅前の道路スペースの他、比較的長時間の駐車が可能な業者による契約駐車場、集合住宅の駐車場、企業の駐車場あるいは有料駐車場等とする。

又本発明におけるネットワークは、インターネットに限らず、電話やファックスも含む。この場合にも、ユーザーはレンタカー業者の店舗や営業所等に出向く必要はなく、更にレンタカー業者も接客が不要なため、接客スペースや接客コストを低減できる。

【図面の簡単な説明】

【図1】

本発明のレンタカー貸出システムで使用可能なネットワークを例示する概念図

【図 2】

集中管理装置の詳細を示す概念図。

【図 3】

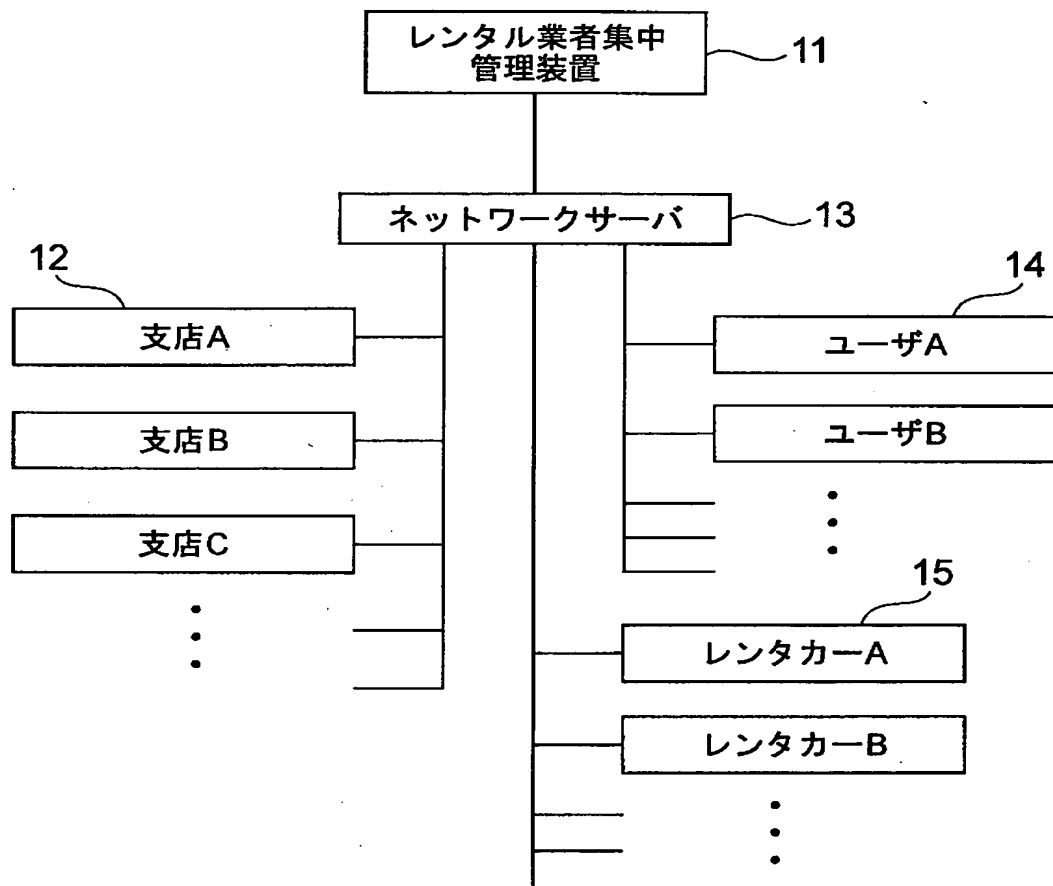
本発明によるレンタカーの宅配システムを例示する概念図。

【符号の説明】

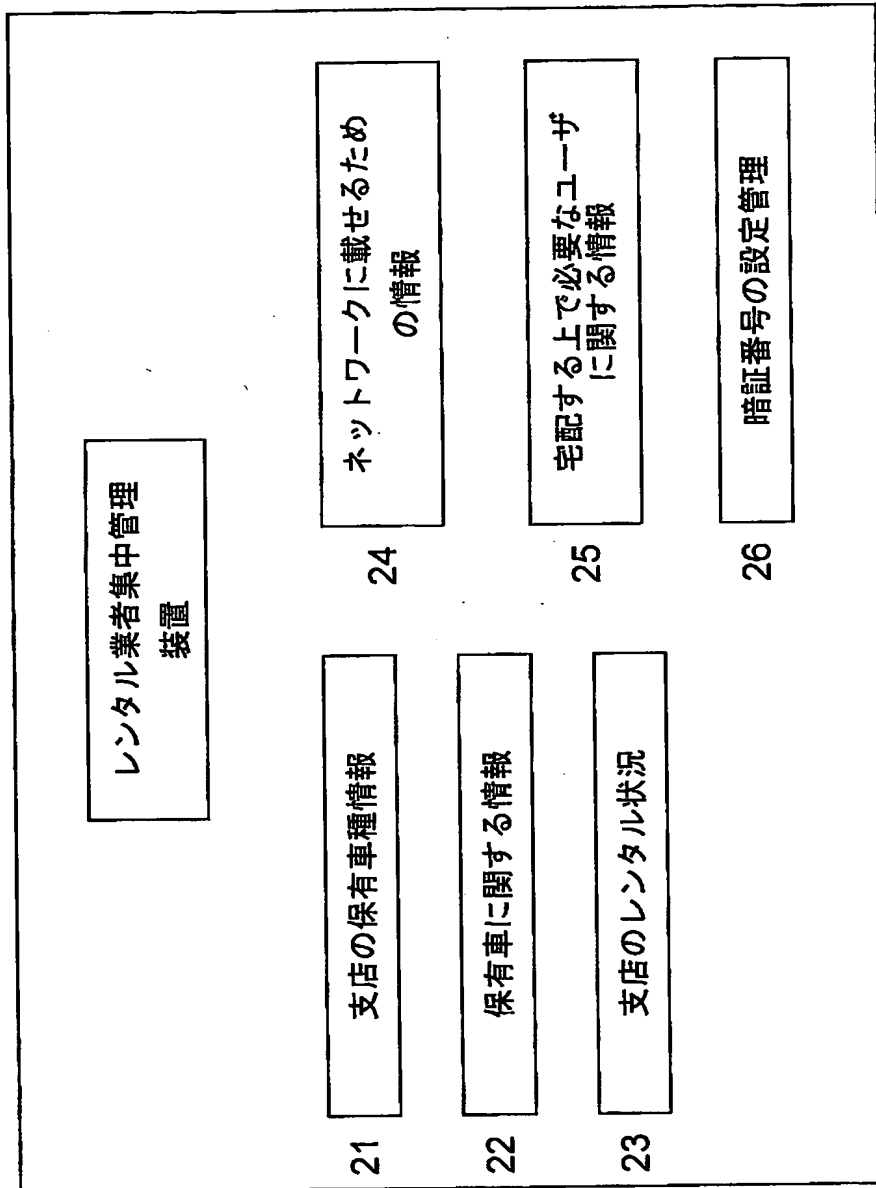
- 1 1 集中管理装置
- 1 2 貸出しシステム
- 1 3 ネットワーク
- 1 4 ユーザー
- 1 5 レンタカー
- 2 1 保有車種情報
- 2 2 保有車情報
- 2 3 支店のレンタル状況
- 2 4 ネットワーク情報
- 2 5 ユーザー情報
- 2 6 暗証番号の設定管理
- 3 1 レンタカー業者
- 3 2 ネットワーク

【書類名】 図面

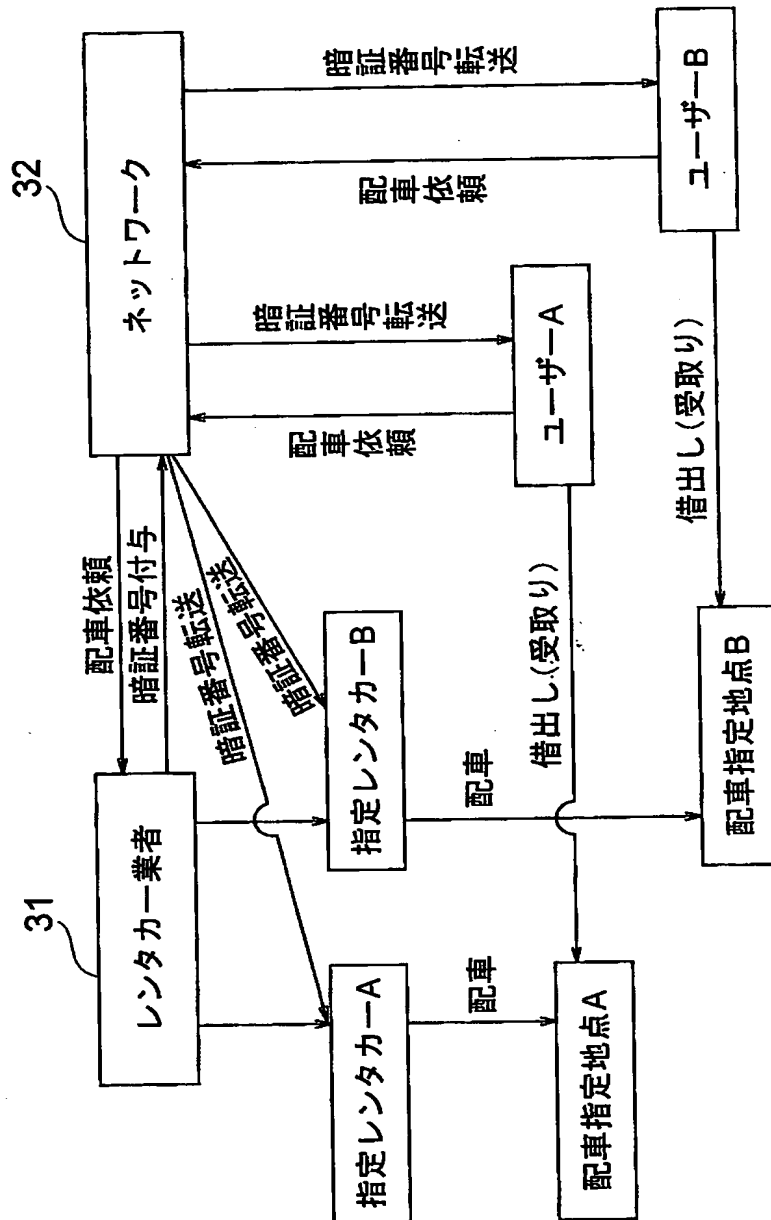
【図 1】



【図2】



【図3】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 従来のレンタカー貸出システムは、ユーザーがレンタカー業者の店舗まで出向かなければならないことが大きな負担で、レンタカー利用の阻害原因となっている。本発明はレンタカーのユーザーに前記負担を強いることなく、レンタカー利用を促進できるシステムを提供する。

【解決手段】 ネットワーク 3 2 を通じてユーザーから配車依頼を受けたレンタカー業者 3 1 が指定レンタカーを配車指定地点まで配車する。ユーザーは該配車指定地点まで配車されたレンタカーを恰も自家用車のように利用することができる。又レンタカー業者はユーザーとの接客が不要になる。

【選択図】 図 3

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000004237]

1. 変更年月日	1990年 8月29日
[変更理由]	新規登録
住 所	東京都港区芝五丁目7番1号
氏 名	日本電気株式会社